



2021年 2月 2日

各 位

会 社 名	日 本 テ レ ホ ン 株 式 会 社
代表者名	代表取締役社長 岡 田 俊 哉 (東証 JASDAQ スタンダード：9425)
問合せ先	執行役員企画財務本部長 寺 口 洋 一
電話番号	03-3346-7811
U R L	https://www.n-tel.co.jp

モバイルリファビッシュセンターの光触媒コーティング施工に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感性症対策の一環として、リユース関連事業の再生・商品管理・物流を担う「モバイルリファビッシュセンター」に、コロナウイルスをはじめとした有機物を分解し感染力を失わせ不活性化させる効果のある光触媒コーティング「ナノゾーンコート」を施工しましたのでお知らせいたします。

記

1. 光触媒コーティングの目的

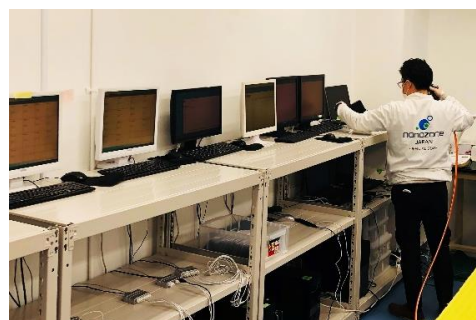
① 従業員への感染予防対策

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、当社モバイルリファビッシュセンター勤務の従業員は、業務の特性上、在宅勤務が難しい環境下であるため、新型コロナウイルス不活性化について実証実験を行った「ナノゾーンソリューション」を噴霧塗布する光触媒コーティング「ナノゾーンコート」を同センターの全フロアおよび人が触れる箇所に施工することで、同センターで働く従業員への感染予防環境を強化いたしました。



② 商品および物流における対策

光触媒コーティング施工をしたエリアで再生作業を行うことで、「ナノゾーンコート」の除菌・抗菌・防臭等の不活性化効果により、リユースモバイル端末や化粧箱へのウイルスの物理的な付着を抑止し、納品取引先への商品を介した感染など、ウイルスを拡大移動させない予防対策を実施いたしました。



2. 光触媒コーティング施工作業

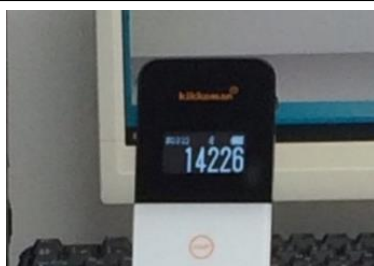
当センターのフロア全体のコーティング施工だけでなく作業台やデスク引き出しに至るまで従業員が触れる場所を入念にコーティング施工しました。



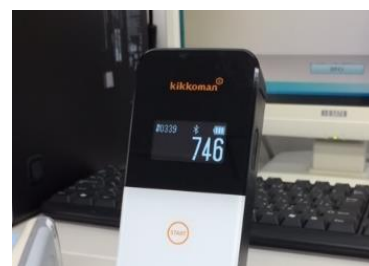
3. ナノゾーンコートの除菌・抗菌効果

コーティング施工の効果測定は「ルミテスターSmart測定器」によるATPふき取り検査を実施。抗菌効果の数値確認を経て、コーティング施工証明書が発行されました。

施行前 14226 (RLU)



施行後 746 (RLU)



ATPふき取り検査は、生き物を含む多くの有機物に含まれるATPを汚れの指標として、高感度に汚れを検出します。手指、食品加工設備機器、医療器具、施設内の高頻度接触面などが、十分に清浄に維持されているかどうかを調べる検査です。

(参考) 「ナノゾーンコート」について

光触媒コーティング「ナノゾーンコート (<https://nanozonecoat-service.jp/>)」は、自己結合性酸化チタン分散液（ナノゾーンソリューション）を塗布した施工面が蛍光灯やLEDなどの光を受けると、細菌やウイルス、悪臭の原因、PM2.5など有機物の種類を問わず酸化分解され、水とCO2に分解されます。

ナノゾーンソリューションには経口毒性も皮膚刺激もない成分を使っているため、人体にも環境にもやさしく安全な除菌・抗菌コーティングです。

以上